

令和元年度 新潟大学歯学部同窓会学術セミナーIIのご案内

What and how can we expect from videoendoscopy?

令和元年度同窓会学術セミナーII 「What and how can we expect from videoendoscopy?」のご案内をさせていただきます。

現在、歯科医療が取り組む新たな分野として摂食嚥下障害は広く認知されてきております。高齢化が進む中、その患者数は増加するとともに治療のニーズもますます高まっております。在宅医療の現場においても対応が迫られる機会は決して少なくないのではないかと思います。

摂食嚥下障害の治療に際して客観性の高い診断と治療の評価が不可欠なことから内視鏡検査が行われており、医療従事者はその知識とスキルを要求されることとなります。

本セミナーでは、摂食嚥下障害の患者さんへ治療をすでに、そしてこれから行うことを考えている歯科医師とそのスタッフを対象に、その基礎的な考え方・方法についての講義と内視鏡検査の実習を行いたいと思います。

奮ってご参加いただけますようお願いいたします。

日 程	令和元年8月25日(日) 10:00~15:40
形 式	講義と実習
会 場	歯学部大会議室および相互実習室
定 員	20名
参 加 費	歯科医師：2万円 歯科衛生士を含むそれ以外の職種：1万円
申し込み方法	3ページに記載
振り込み先	受講申し込み受付票に指定の口座
締め切り	令和元年8月9日(金)
問い合わせ先	同窓会学術 (gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp)

- *当日の申し込みはできませんのでご注意ください。
- *申し込みが定員に達した場合は新潟大学歯学部同窓会のホームページでお知らせいたします。
- *自家用車で来られる方は構内か近隣の駐車場をご利用ください。(有料です。)
- *昼食はお弁当を用意いたします。不要な場合はご連絡ください。
- *キャンセルの場合、基本的に受講料の返金はいりません。ただし、代理出席は可能です。受講者が変更になる場合には事前にご連絡ください。

主催：新潟大学歯学部同窓会

What and how can we expect from videoendoscopy?

ご存知のように、日本は未曾有の超高齢社会に突入し、高齢者率は28%に達しようとしています。さらに今後30年以上にわたり75歳以上の高齢者人口のみが増加し、要介護高齢者数も2040年には900万人を超えると予想されています。一方、日本人の死亡原因の第3位は肺炎であり、その90%以上は高齢者です。さらに、肺炎全体の中で誤嚥性肺炎の割合は年齢とともに上昇することが報告されています。高齢者の肺炎起因菌の40%以上が口腔内常在菌であるといわれることから、高齢者医療における誤嚥性肺炎の予防への取り組みの中で、歯科医療の重要性が高いことは想像に難くありません。

摂食嚥下障害に対する歯科医の臨床参加は年々その数を増してきていると言われます。しかし、在宅や施設において専門的検査やリハビリテーションを含む継続的な介入についてはどのような実態でしょうか。要介護高齢者の摂食嚥下障害の特徴として、(1)多くが多数の疾患をもち、さらに服用薬剤の影響により多様な病態を示すこと、(2)認知機能に問題をもつことなど、単なる摂食嚥下に関わる機能障害の問題ではないことが分かります。さらに、(3)患者を支える介護や看護を含んだ周囲の環境によって予後が左右される可能性もあげられます。今後、摂食嚥下障害を理解して臨床を進めていくためには、何を考えていけばいいのでしょうか。

今回の実習では、摂食嚥下障害の臨床、ことに歯科医師に必要と思われる事項に重点をおいた講義と実技研修を行い、基礎知識の習得、スクリーニング方法から嚥下内視鏡検査の実施までを行います。

タイムスケジュール：

受付開始	9：30～
スケジュール説明	10：00～10：05
講義	10：05～11：05
摂食嚥下機能評価デモ	11：15～12：10
昼食・休憩	12：10～13：10
インストラクターデモ および相互実習	13：10～14：10
症例提示	14：20～15：20
アンケート記入 写真撮影	15：20～15：40

講師：

井上 誠

<略歴>

1994年3月 新潟大学歯学部卒業
1998年3月 新潟大学大学院歯学研究科修了
1998年4月 新潟大学歯学部口腔生理学講座助手
1999年12月～2001年11月
英国レスター大学留学（在外研究員）
2004年9月 新潟大学医歯学総合病院摂食嚥下機能回復部講師
2006年10月 新潟大学大学院医歯学総合研究科
摂食・嚥下障害学分野助教授
2008年4月 新潟大学大学院医歯学総合研究科
摂食嚥下リハビリテーション学分野教授

現在に至る

<関連学会>

日本摂食嚥下リハビリテーション学会
日本口腔リハビリテーション学会
日本顎口腔機能学会 など

申し込み方法

- *セミナー申し込み方法はメールでの受付のみとなります。FAXによる受付は行いません。お間違えの無いようご注意ください。携帯から送信する場合は、必ずドメイン(@dent.niigata-u.ac.jp)指定受信の設定をしてください。
- *メールの先着順に、定員内の方には「申し込み確認票」をメールでご連絡いたします。申し込み確認票に参加費の振り込み先及び入金期日を記載致します。入金期日までに参加費をご入金ください。期日までに入金がない場合にはキャンセルとして扱わせていただきます。
- *定員外となった方は、自動的にキャンセル待ちとさせていただきます。定員外の場合にも、「キャンセル待ちのお知らせ」をメールにてご連絡いたします。
- *「申し込み確認票」もしくは「キャンセル待ちのお知らせ」がメール送信1週間後にも届かない場合には、何らかの問題でメールが届かないトラブルが考えられます。再度お申し込みいただきますようお願いいたします。

以下の必要事項を同窓会学術アドレス(gakujitsu@dent.niigata-u.ac.jp)にメールでご連絡ください。メールのタイトルは「同窓会学術セミナー2申し込み」としていただきますようお願い申し上げます。

必要事項

氏 名 :
出身大学 :
何年卒 :
住所（含郵便番号） :
電話番号 :
メールアドレス :